

認定心理士対応科目

★の科目は短大在学時に単位修得することができます。

科目区分	領域	認定単位数・備考		対応科目	単位数	
基礎科目	a領域 心理学概論	認定単位数 12単位以上	4単位以上	領域全体で、心理学の基礎分野を満たすこと(知覚・認知・学習・記憶・言語・思考・人格・動機づけ・感情・発達・社会行動など)	行動心理学	2
	b領域 心理学研究法		8単位以上	最低4単位分はc心理学実験・実習の単位 実験的方法で知覚や認知、社会など基本的な内容の課題を4つ以上含む計6課題以上。 各課題について標準的レポート※を作成していること。 ※「標準的レポート」とは、各課題について目的、方法、結果、考察を含むものであること	★心理学概論	4
	c領域 心理学実験実習				★一般心理学	2
選択科目	d領域 知覚心理学・学習心理学	認定単位数 16単位以上	5領域のうち、3領域以上で、 それぞれが少なくとも4単位以上 (必ず基本主題を含むこと) ※本学の認定心理士対応科目は、全て基本主題です。	★学習心理学 ★認知心理学	心理検査法	2
	e領域 生理心理学・比較心理学				心理学研究法	2
	f領域 教育心理学・発達心理学				心理学のための統計	2
	g領域 臨床心理学・人格心理学				心理学実験演習Ⅰ	2
					心理学実験演習Ⅱ	2
					★教育心理学	2
					★発達心理学	2
	h領域 社会心理学・産業心理学				★福祉心理学	2
					★健康心理学	2
					性格心理学(パーソナリティの理解)	4
臨床心理学		2				
カウンセリングの理論		4				
心理療法		2				
面接技法		2				
★人間関係の心理学		2				
★社会心理学	2					
その他	i領域 心理学関連科目、 卒業論文・卒業研究	(基礎科目と選択科目の合計単位数が36単位以上の場合には必ずしも必要ではない)		★コミュニケーション論	2	
				消費者心理学	2	
総計			総計36単位以上	産業・組織心理学	4	
				★家族心理学	2	
				ビジネス心理学入門	2	
				産業カウンセリング概論	4	
				キャリアカウンセリング	4	
				対応無し		